東京海洋大学同窓会

『楽水会』入会のご案内

拝啓　涼風さわやかな季節となりました。東京海洋大学に合格された皆様におかれましては、同窓生一同、心よりお祝い申し上げます。

楽水会は会員相互の交流と親睦を図るとともに、東京海洋大学を支援し共に発展することを目的とする 100 年を超える歴史を誇る同窓会です。高碕達之助氏、第 70 代内閣総理大臣 鈴木善幸氏を始めとして、日本の水産業や経済発展の礎を築いた先輩方に受け継がれてまいりました。現職の小野寺五典衆議院議員（元防衛大臣）は同窓であり、現在は楽水会の顧問でもあります。

楽水会の活動は、卒業後の同窓会活動だけではなく、母校の発展と在学生の支援活動にも注力しております。各界で活躍する OB・OG による各種セミナーや卒業式後の「卒業祝賀会」の開催、東京海洋大学の学生を積極的に採用している企業が多数参加する「合同企業就職相談会」を開催するなど、皆様の就職活動を支援しております。小型船舶免許取得のための「楽水ボート免許教室」も学内で行っております。歴史ある同窓会の今後 100 年を築いていく同志として、皆様とともに交流を深め共に発展していりたいと思います。

新入学生の皆様にはご入学時に「準会員」としての入会をお願いしております。入学と同時に入会手続きを済まされますよう、どうぞ宜しくお願いいたします。

敬具

◆入会方法：入会申込書をご提出のうえ、会費のお振込みをお願いいたします。

◆入会申込書：「入会申込書」と「個人情報の取扱いに関する同意書」を印刷ご記入のうえ、学内にある楽水会館１階事務所に提出、あるいは楽水会までメールに添付してお送りください。入学式会場の楽水会入会カウンターでも受け付けております。

◆お 振 込 ：**10,000 円（4 年分）**

みずほ銀行　品川駅前支店(186)　普通 0543421

一般社団法人楽水会（ｲｯﾊﾟﾝｼｬﾀﾞﾝﾎｳｼﾞﾝ ﾗｸｽｲｶｲ）

◆入会記念品：大学の歴史をモチーフにしたオリジナルハンカチ、会報誌に掲載の卒業生による「私の職場」をまとめた冊子をお渡ししております。お手数ですが、入学式会場での楽水会入会受付、あるいはご入学後に大学にいらした際に楽水会館１階事務局までお越しください。

一般社団法人 楽水会

TEL：03-3474-4523　FAX：03-3474-8410

E-mail：rakusui@kaiyodai.ac.jp　URL: https://www.rakusui.or.jp

東京海洋大学新入生の皆様へ

一般社団法人楽水会 会長

松本 和明

このたびは、東京海洋大学へのご入学、誠におめでとうございます。皆様が本学の歴史と伝統の基盤の上に行われる研究と教育に学び、新たな挑戦や体験をスタートされることを、心よりお祝い申し上げます。

東京海洋大学同窓会「楽水会」は、主に品川キャンパスの海洋生命科学部・海洋資源環境学部の卒業生と教員で構成されており、今年で設立１０５年になります。卒業生同士はもちろん、卒業生と在学生をもつなぐ大切なネットワークです。本会は、全国そして世界で活躍する卒業生が交流し、知識や経験を共有しながら、母校である東京海洋大学の発展を大学と連携して支えることを目的としています。

準会員（学生会員）としての入会メリット

入学時から入会することで、以下のような特典を得ることができます。

- 学部学生等の海外派遣の支援について：海外留学費用の一部補助を受けられます。
- OB・OG との交流機会：様々な分野で活躍する先輩方との交流を通じて、進路相談やキャリア形成に役立つ情報が得られます。
- イベント・セミナーへの参加：楽水会主催の講演会や交流イベントに優先的に参加できます。
- 情報ネットワークの活用　　：会員限定の会報誌や情報配信を通じて得られる情報は就職活動をする際に、そしてグローバル化が進み多様化する世界で活躍するうえで非常に有効となります。

在学中から楽水会のネットワークに参加することで、学びの幅を広げ、充実した学生生活を送るとともに、卒業後の新たな一歩に向けた強力な基盤を築くことができます。
ぜひ、この機会に準会員として楽水会の一員になっていただきたく思います。入会方法や詳細は、添付された案内資料をご覧いただくか、楽水会事務局(03-3474-4523)までお気軽にお問い合わせください。

皆様が東京海洋大学で素晴らしい日々を送られることを願いつつ、イベントや交流会等でお会いできるのを楽しみにしております。

東京海洋大学に入学された皆様へ

東京海洋大学学長

井関 俊夫

ご入学おめでとうございます。東京海洋大学を代表して皆さんのご入学を歓迎します。

本学では「海を知り、海を守り、海を利用する」をモットーとして、独創的で実学を重視した教育を特色としており、令和６年度からは４学期制を導入しました。その主な目的としては、ギャップタームと呼ばれる必修科目の少ない学期を設定して、皆さんが海外留学やインターンシップなどの学修機会を増やすことが挙げられます。その取り組みの一つとして、「日・北欧連携国際協働教育『海洋の未来を創造する高度専門技術者』養成プログラム」（略称 METIS プログラム）が文部科学省の世界展開力強化事業に採択され、デンマーク、ノルウェーの大学とともに、海洋産業の生産性向上と活性化、海洋を巡る地球規模の諸課題解決に取り組む人材育成事業を精力的に推進しています。その他にも、本学では種々のグローバル教育プログラムを用意していますので、我こそはと思う人は是非、チャレンジして下さい。

期待と希望に満ちた入学だと思いますが、慣れない環境の中で自分の力を試すことは勇気の要ることだと思います。実は皆さんには沢山の味方がいます。それは、創立 23 周年を迎えようとする東京海洋大学と、その前身である東京水産大学や東京商船大学を卒業した数多くの先輩たちです。特に、品川キャンパスで勉強する皆さんには、海洋生命科学部・海洋資源環境学部の先輩達が所属する同窓会「楽水会」が種々の面から学生生活を支援してくれています。そして、皆さんが自分自身の将来像を具体化しようとするときには、国内外で活躍する先輩達とのネットワークを提供してくれます。東京海洋大学の一員となった皆さんが「楽水会」の支援とネットワークをフルに活用し、本学での学生生活を通して、将来の可能性を広げてみることをお薦めします。興味のある人は品川キャンパス楽水会館にある楽水会事務局を訪ねてみてください。

一般社団法人

楽水会

智者楽水

仁者楽山

東京海洋大学 品川キャンパス同窓会

楽水会の成り立ち

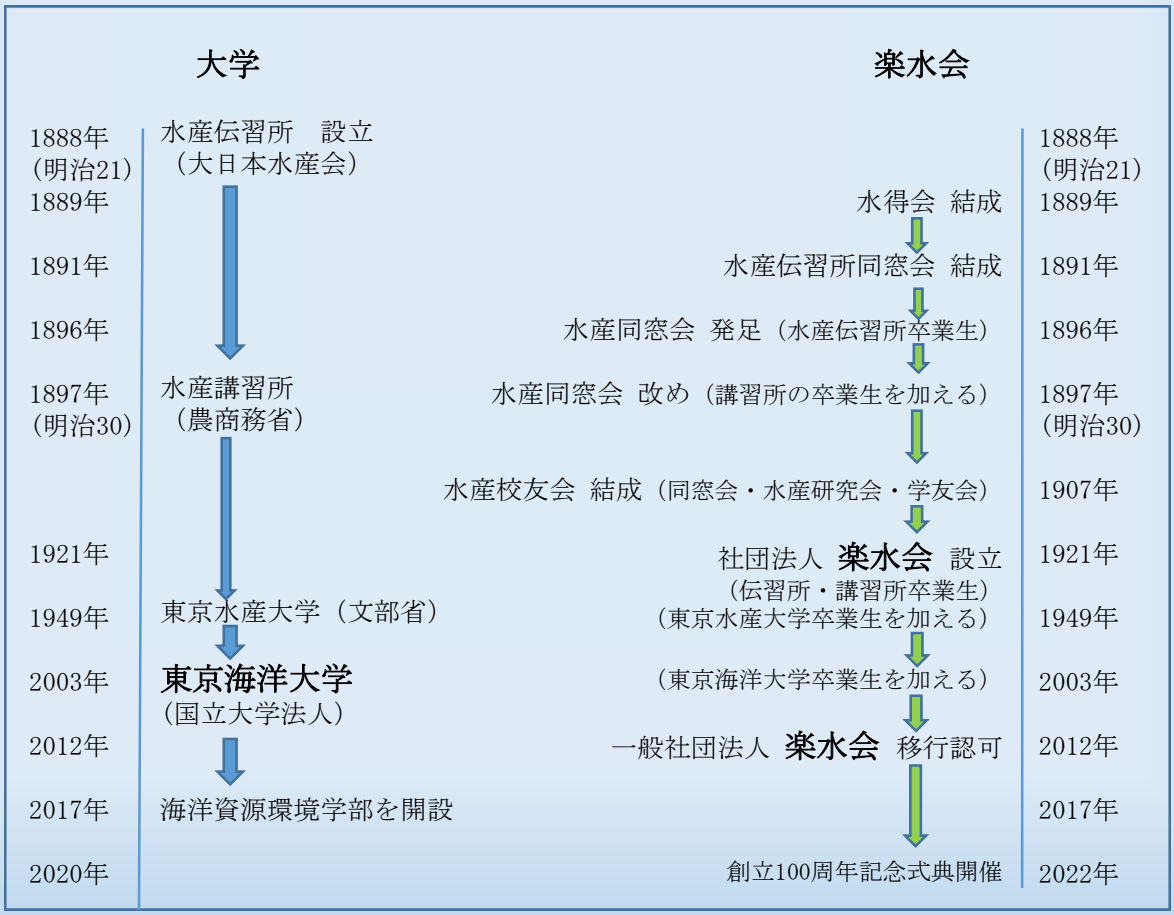
明治21年11月、日本の水産施設の拡充、欧米先進国からの水産技術の導入ならびに新技術の開発など水産振興政策を推進するため、大日本水産会所属の水産教育研究機関として、水産伝習所が設立されました。その後、水産伝習所は農商務省所属水産講習所へと発展し、戦後は文科省所属東京水産大学となりました。平成15年、東京商船大学と統合し、国立大学法人東京海洋大学が設置されました。

一方、教官・卒業生等は水産教育・研究ならびに産業の発展に貢献するため、すでに水産伝習所卒業生によって結成されていた「水得会」を母体に、明治30年12月、水産講習所卒業生も加え「水産同窓会」を組織し同窓会誌を発行しました。さらに水産教育・研究及び産業の発展を支援する目的で、学内の研究集会「東京水産学会」と合同し、学会の機関誌「水産」を同窓会の機関誌としました。

明治40年、新たに同窓等によって「水産研究会」が組織され、同窓会は同研究会及び在学生組織である「学友会」に合流して水産交友会を結成し、機関誌「水産研究誌」を刊行しました。交友会は5年後に解散しましたが、同窓会はその後も活動を続け、大正10年1月、農商務省の許可を受けて「社団法人 楽水会」に改組し、機関誌を「樂水」に改めました。

平成24年3月、公益法人制度に基づき、内閣府より「一般社団法人 楽水会」に移行認可を受け、令和3年1月、法人化してから創立100周年を迎えました。

大学と楽水会の歴史



楽水会の目的と活動

（1）会の目的

水産業及び海洋に関する学術的進歩をはかるとともに、東京海洋大学と学生の支援、加えて会員の資質向上及び親睦をはかること

（2）一般社団法人としての活動

- ●水産業及び海洋に関する学術調査研究並びにその結果を会報誌により発表
- ●東京海洋大学の教育・研究を支援する目的で、楽水会会員及び関係企業・団体の寄付を基に「学術研究奨励基金」を設立
- ●楽水会館を建造し、大学へ寄贈
- ●学生を対象にした「楽水会ランチ・セミナー」、総会記念講演会や「水産について考える会」等の各種セミナー開催
- ●メールマガジンの発行（年12回）
- ●「快鷹丸遭難記念碑」及びメモリアルシップ「雲鷹丸」（登録有形文化財）の保存活動
- ●世界最大の水産資料“セミ鯨”全骨格標本の保存活動
- ●小型船舶操縦士免許教室の開催

（3）同窓会活動

- ●機関誌「樂水」の発行（年4回）及びWEB名簿の整備
- ●卒業生の親睦と交流・ネットワークの構築
- ●企業情報の提供、合同企業就職相談会等の就職支援
- ●卒業祝賀会の開催
- ●優秀な学生に対する楽水会奨励賞表彰

大学改革と東京商船大学との統合

平成15年10月1日、東京水産大学は東京商船大学と統合して東京海洋大学に、水産学部は海洋科学部に変わり、翌6年4月1日国立大学法人法の施行によって、海洋大学も法人化されました。このことによって全国立大学は一大改革の時代を迎えて新たな大学運営を模索することになり、大学と同窓会との関係も新しい時代を迎えることとなりました。

母校と同窓会の関係

これまで一般的に同窓会とは卒業生有志が集まって組織された任意の団体で、目的は卒業生間の交流や親睦を図ると理解されておりますが、法人化によって大学は運営の透明性（情報公開と説明責任）が求められると同時に運営実績に対する社会の評価を受けることになります。具体的には研究面で研究成果に対する評価があり、人材育成の面で在学生や産業界で活躍する同窓も評価を受けることになります。

同時に社会で活躍する同窓は大学に最も近い存在として社会のニーズを母校にフィードバックできる立場にあり、その意味で大学を評価する側にもなり、しっかりした同窓組織の存在は大学の評価に大きな影響を及ぼすことになります。

これから大学間のサバイバル競争という激しい試練にさらされる母校を支え母校の社会的存在感の向上を目指すためには、教員、在学生、同窓が三位一体となって緊密な連携をとれるシステムが必要であり、品川キャンパスにあっては楽水会がその一端を担うことになると思います。

楽水会の名前の由来

楽水会の語源は、論語に書かれている『**知者楽水**』からとったもので、知者とは事理を良くわきまえた人のことを言い、留まることなく流れる水のように、流転の世相に誤りなく身を処し、水に親しみ楽しみ生きると言う意味です。

一般社団法人　楽水会

〒108-0075　東京都港区港南4-5-7
TEL：03-3474-4523　　FAX：03-3474-8410
E-mail：rakusui@kaiyodai.ac.jp
http://www.rakusui.or.jp/

一般社団法人　楽水会は創立105年を迎えました。母校との絆は楽水会から！

楽　水　会　入　会　申　込　書

下記のとおり入会を申し込みます

R8大学院入学（準）

入学者　（会報誌送付のため入学後の住所をご記入ください）

フリガナ			
氏　　名	印		
専　　攻			
郵便番号	－	性別	男　・　女
住　　所			
携帯電話	－　　　－		
Email			
生年月日	年　　月　　日	出身校	

保護者

氏　　名	
郵便番号	－
住　　所	
電　　話	－　　　－

申込日　　　年　　月　　日

お預かり致しました個人情報は母校の教育・研究活動を支援する目的のために、卒業生・在学生の交流と親睦を図り、会員のネットワークを構築する重要な基礎データとして、楽水会が責任をもって安全に蓄積・保管し、学外の第三者に譲渡したり、提供したり、その他営利等を目的に利用するものではご

☐ **「個人情報の取り扱いに関する同意書」を確認しました**

一般社団法人　楽 水 会
〒108-0075　東京都港区港南4-5-7
東京海洋大学　品川キャンパス内
TEL03(3474)4523 FAX03(3474)8410
E-mail : rakusui@kaiyodai.ac.jp

※楽水会記入欄

会員番号（　　　　　　　　　　　　）

会　　　　　・　　　記

個人情報の取扱いに関する同意書

一般社団法人楽水会では、「入会申込書」に記載を頂いた個人情報については、漏えい、滅失、き損の防止、その他の個人情報の安全管理の為に必要かつ適切な措置を講じることといたします。
つきましては、下記の内容をご理解いただき、同意の上で個人情報を提供くださる様お願いいたします。

1. 個人情報保護方針：

１）楽水会は会員個人情報の取得を適切な手段で行い、個人情報の利用は定款第 3 条に定めた業務を遂行するために必要な範囲に限定し、利用目的を超えた利用、提供は行いません。
２）楽水会が保有する個人情報への不正アクセス、紛失、改竄、滅失の防止、個人情報の安全管理のため適切な措置を講じます。
３）会員から個人情報の開示・訂正、提供範囲の変更や削除を依頼された場合は、合理的な範囲で、すみやかに対応します。
４）個人情報に関して適用される法令、規則を遵守するとともに、内部規定を継続的に見直し改善を図ります。

2. 保有個人データの利用目的：

本会の定款に定める各事業を行うために、個人情報を取得し利用します。
以下に主要な本会業務の具体例を紹介します。

１）事業運営のため
　①学術的調査研究の実施、発表、結果発表案内送付のため
　②講演会、講習会等の参加申込案内送付のため
　③会誌、資料、その他文書・書類の発送のため
　④会員名簿作成、サービス提供のため
　⑤東京海洋大学及び学生に対する支援事業実施案内送付のため
　⑥その他本会事業実施に伴う会員への連絡のため
２）福利厚生等のため
　①会員相互の連絡仲介のため（例）同期会開催の支援）
　②会員葬祭時の弔電・連絡等・物故者管理の為
　③会員、準会員の就職支援のための会員との連絡、母校との提携の業務のため
３）本会管理業務のため
　①会費等の納入管理のため
　②社員選挙など本会の運営管理のため
　③個人情報に基づく本会運営の意思決定のため(例) 会員分析、アンケート等　）

3. 第三者への委託

個人情報データーベースの管理業務は、ワンネットシステム株式会社に委託します。

4. 個人データの第三者との共同利用

共同利用者：国立大学法人　東京海洋大学
共有する個人データ：氏名、生年月日、性別、学部・学科、入学期、卒業年月日、自宅住所、自宅電話番号、連絡先メールアドレス、勤務先、勤務先住所、勤務先電話番号、勤務先メールアドレス

5. 公開範囲の設定欄

個人情報の各項目について、公開の範囲を選択してください。会員名簿に掲載する個人情報は、この選択にもとづいて公開または非公開になります。
公開の範囲（三者択一）は次の通りです。

A: 全会員に公開
B: 同学科同期に公開
C: 非公開

設定欄（A B C いずれかをレするか○で囲む）

個人情報の項目	公開の範囲		
① 自宅住所	A □	B □	C □
② 電話番号	A □	B □	C □
③ 連絡先ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ	A □	B □	C □
④ 保護者住所	A □	B □	C □

お問い合わせ窓口：

一般社団法人 楽水会事務局 個人情報保護管理者
〒108-0075 東京都港区港南 4 丁目 5 番 7 号（東京海洋大学品川キャンパス内）
電話：03-3474-4523　Fax:03-3474-8410
E-mail:　rakusui@kaiyodai.ac.jp